

教科目名 英語 IB (English IB)

学科名・学年 : 全学科 1 年

単位数など : 必修 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 穴井孝義

授業の概要			
<p>中学時に習得した基礎英語力を総合的に発展させ、推測力の向上を目指す。具体的には、まず推測をするのに役立つ予備知識を習得したのち、速読プリントを使って大まかに内容が理解できるような演習を行う。さらに、同じ内容の教材を用いて精読を行い、最後に音読練習を行う。また、英語独特の表現や理工系の基本英単語の習得にも力を入れる。</p>			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (G2)
<p>(1) 既習の英語の知識を駆使しながら速読し、英文が大まかに理解できるようになる。(定期試験) (2) 英文を精読することで、要点がきちんと押さえられるようになる。(定期試験) (3) 基本的な理工系英単語を習得し、綴りと意味が習得できるようになる。(小テスト+定期試験)</p>			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業オリエンテーション	授業方針の説明	【理解の度合い】
2	推測に必要な予備知識の習得	音レベル・語レベル(品詞)の予備知識	
3	同上	語レベル(接辞)・節/句レベルの予備知識	
4	同上	文レベル・記号レベルの予備知識	
5	Lesson 1	速読ポイント: 先を予測する読み	
6	Lesson 2	速読ポイント: 順序を表す表現	
7	Lesson 3	速読ポイント: 複数表現での言い換え	
7	これまでの復習		
8	前期中間試験	Lesson 4 を含む	【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解説と学習指導		【理解の度合い】
10	Lesson 5	速読ポイント: 時を表す表現	【試験の点数】 点
11	Lesson 6	速読ポイント: 複数表現での言い換え	
12	Lesson 7	速読ポイント: コロン/セミコロン役割	
13	Lesson 8	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
14	Lesson 9	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
14	これまでの復習		
15	前期期末試験	Lesson 9 を含む	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解説と学習指導		
16	推測に必要な予備知識の確認		【理解の度合い】
17	Lesson 10	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
18	Lesson 11	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
19	Lesson 12	速読ポイント: 例示表現	
20	Lesson 13	速読ポイント: what 節のかたまり	
21	Lesson 14	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
22	Lesson 14	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
22	これまでの復習		
23	後期中間試験	Lesson 15 を含む	【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解説と学習指導		【理解の度合い】
25	Lesson 16	速読ポイント: and がつなぐもの	【試験の点数】 点
26	Lesson 17	速読ポイント: スラッシュを入れる位置	
27	Lesson 18	速読ポイント: 後ろの内容を予測(but)	
28	Lesson 19	速読ポイント: 後ろの内容を予測(not)	
29	Lesson 19	速読ポイント: 後ろの内容を予測(not)	
29	これまでの復習		
30	後期期末試験	Lesson 20 を含む	【試験の点数】 点
	後期期末試験の解説と学習指導		
履修上の注意	<p>(1) 日頃から英語の音声や文章に接して英語的センスを養うこと。 (2) 単語小テストを実施するので、真剣に取り組むこと(評価の対象)。 (3) 持っている知識をフルに活用して推測に努めること。 (4) 辞書を必ず持参すること。</p>		【総合達成度】
教科書	工藤洋路著、「速読+精読 2-Step Reading (標準編)」数研出版。 亀山太一監修、「COCET3300」成美堂。		
参考図書	英語参考書		
自学上の注意	必ず復習をして内容を理解したあとは音読を繰り返すこと。 単語小テスト用の学習は、必ず綴りを音読しながら書いて覚えること。		
関連科目	英語 I A, 英会話, 英語 L L.		
総合評価	達成目標の(1)~(3)について4回の定期試験と単語の小テストで評価。 総合評価=定期試験(80%)+小テスト(20%)。総合評価が60点以上を合格とする。再試験については、総合評価が40点以上の学生に限り1回のみ実施。		【総合評価】 点